

■ 支援財団の活動紹介

(1) 大学院大学支援事業

令和4年度大学院大学支援事業

令和4年度は、総額 37,200 千円の支援を行います。

① 教育研究活動に対する支援

● 「研究テーマ助成」・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12件、23,200千円

氏名	所属・職名	研究テーマ
佐藤 勇起	情報科学領域 ヒューマン ロボティクス研究室・助教	ヘッドマウントデバイスを用いた後部 座席乗員の動揺病軽減手法
大内 啓樹	情報科学領域 自然言語処 理学研究室・助教	テキスト平易化のための分析的評価デ ータセット
澤邊 太志	情報科学領域 インタラクテ ィブメディア設計学研究室・ 助教	XR モビリティプラットフォームを用いた情 報提示手法による搭乗者の自動走行ストレ ス軽減
宮崎 亮次	バイオサイエンス領域 構 造生命科学研究室・助教	生体膜を透過途上の新生ポリペプチド 鎖の in vivo 相互作用動態解析
安喜 史織	バイオサイエンス領域 植 物成長制御研究室・助教	クロマチンの視点から捉える DNA 倍加 誘導の分子メカニズム
PANDEY Manish	物質創成科学領域 有機エ レクトロニクス研究室・助 教	Superflexible Organic CMOS inverters and Circuits
Louis Marine	物質創成科学領域 光反応 分子科学研究室・助教	Development of TADF and CPL emitters for application in OLEDs
Wassapon Watanakeesuntorn	先端科学技術研究科 ソフトウ ェア設計学研究室・博士後期課程 3年	Lightweight DDoS Detection in SDN using Empirical Dynamic Modeling
小林 利紗	先端科学技術研究科 花発生分 子遺伝学研究室・博士後期課程 2 年	アブラナ科植物における新たな優劣性 制御モデルの提唱
Hu Hooi Ting	先端科学技術研究科 分子医学 細胞生物学研究室・博士後期課程 2年	The characterization and functional analysis of IRSp53-mediated secretion of extracellular vesicles from tumor cells
岡田 竜馬	先端科学技術研究科 光機能 素子科学研究室・博士後期課 程 1年	偏光変調検出イメージセンサによる高 感度リアルタイム高周波撮像装置の開 発

Candell Grace Paredes Quino	先端科学技術研究科 情報機能 素子科学研究室・博士後期課程 2 年	Artificial Synaptic Device for Neuromorphic Computing using Thin- Film Transistors from Solution Combustion Synthesis
--------------------------------	---	--

・「新任教授スタートアップ支援」…………… 2件 3,000千円

氏名	所属・職名	研究テーマ
松原 崇充	情報科学領域・教授	ロバスト模倣学習とロボット応用
吉田 昭介	バイオサイエンス領域・教授	PETを原料とする新規発酵システムの開発

・ 社会人ドクター修学支援事業…………… 2,000千円

② 国際交流活動に対する支援

- ・ 海外派遣支援 …………… 28件 2,323千円
- ・ 外国人留学生支援 …………… 6件 2,652千円
- ・ 大学間交流活動支援 …………… 3件 185千円

③ 学術研究成果の普及に対する支援 …………… 6件 2,500千円

④ N A I S T 最優秀学生賞等アワード事業 …………… 1,340千円

■ 令和4年度支援事業選考委員会

令和4年2月25日、大学院大学支援事業を審議するため選考委員会を開催しました。

研究テーマ助成について57件の申請があり、事前の書面審査で17テーマに絞込み、当日はプレゼンテーションと質疑応答による審査を行い、12件を選考いたしました。

さらに、新任教授スタートアップ助成、社会人ドクター修学支援、国際交流活動に対する支援(海外派遣支援、外国人留学生支援、大学間交流活動支援)、学術研究成果の普及に対する支援、アワード事業についても審議され、支援事業計画が了承されました。



■ 令和3年度アワード事業

学習や研究に対する意欲を高めるため、令和4年3月24日に開催された学位記授与式において、優秀な成績を修めた学生14名を理事長名で表彰し賞金を授与しました。

また、教育研究活動において優れた業績を挙げた教員の表彰に際し、賞金を贈呈しました。



・ N A I S T 最優秀学生賞

- | | | |
|-------------|--------|-------------------------------|
| 情報科学研究科（領域） | （前期課程） | 奥村嶺、土肥康輔、杉浦智基 |
| | （後期課程） | 佐々木光、伊藤健史、JOHANES EFFENDI THE |

バイオサイエンス研究科(領域)	(前期課程)	平岩絵梨花、下保瑤己
	(後期課程)	加納規資、牛島直哉
物質創成科学研究科(領域)	(前期課程)	岡田竜馬、酒井隆裕
	(後期課程)	JIAJINGWEN、棕橋奈緒

・ **ベストティーチング賞**

情報科学領域・准教授 内山 英昭

・ **NAIST 学術奨励賞**

物質創成科学領域
助教 BERMUNDO Juan Paolo Soria

・ **NAIST バイオ領域賞**

バイオサイエンス領域・助教 山口 暢俊



<参考> 令和3年度の大学院大学支援事業の支援総額は34,500千円でした。

内訳は、①研究テーマ助成	17,000千円
②新任教授スタートアップ支援	7,500千円
③社会人ドクター支援	2,000千円
④海外派遣支援	2,128千円
⑤外国人留学生支援	2,652千円
⑥大学間交流活動支援	360千円
⑦学術研究成果の普及に対する支援	1,500千円
⑧アワード事業	1,360千円

次項では、この中から下記のとおり①研究テーマ助成から2件、④海外派遣支援から3件の研究内容のレポートを掲載しておりますのでご覧ください。

研究テーマ助成レポート

- ①「開花制御をモデルとした温度と光の環境シグナル統合基盤の解明」
- ②「埋め込み空間における集合表現の定式化」

海外派遣支援レポート

- ①「THE 16th ACM ASIA Conference on Computer and Communication Security」
- ②「第26回 RNA 学会年次総会 (RNA2021)」
- ③THE Joint International Conference on Applied Physics and Materials Applications & Applied Magnetism and Ferroelectrics